

[「缶」について](#)

[サービス案内](#)

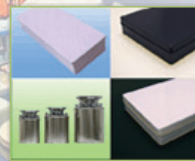
[金方堂ミュージアム](#)

[金方堂松本工業について](#)



缶のミュージアム

[詳細をみる](#)



地球にやさしい
「缶」のはなし



金方堂の
ショールーム

TOPICS

まごころを、包み彩り、「缶」ひとすじ

スチール缶のなかでも、ブリキやティンフリースチールのオーダーメイドを中心としたオリジナル缶の製造・販売会社です。クッキー缶・せんべい缶などの菓子缶。密閉性に優れた、海苔缶・紅茶缶・コーヒー缶。カンペンケースや缶バッジ・缶トレイ・ダストBOXなどのファンシー缶など、さまざまな缶パッケージのご要望にお応えいたします。他の包装容器にはできない防湿性や印刷性。環境にやさしい、容器リサイクルトップクラスのスチール缶を、是非ともお試しください。



ご挨拶

金方堂ホームページにお越しいただきありがとうございます。私たち金方堂は、一般缶と呼ばれる金属製パッケージの専門メーカーです。

一般缶という言葉になじみのない方でも、お菓子や海苔、コーヒーの缶など、日頃の生活の中で目にされることは多いと思います。生活に密着した製品であること、それはつまり使いやすさはもちろん、湿気や外部衝撃からの内容物保護、他素材にくらべ群を抜くリサイクル性、さらには他素材では表現しきれない程の印刷性等、スチール缶容器にはすばらしい魅力があります。

是非とも弊社製品で貴社製品のグレードアップを御検討くださいます様、御願い申し上げます。

知ってください「缶」のいいところ

一般缶は、優れた容器

一般缶を容器として使用している商品は、缶の優れた特性を必要としています。

以下に代表的な缶の7つの特性を、ご紹介します。



保つ! 密封・防湿

空気や水分を通しません。薬品や塗料は、逆に乾燥を防いで、長期間、品質が保たれます。



防ぐ! 遮光

光をまったく通しません。中身が変色してしまったり、品質が悪くなることを防いでくれます。



守る! 耐衝撃

落としたときには、缶が変形するだけで、中の商品が壊れないように守ってくれます。



強い! 耐水耐熱

スチール缶は鉄でできているので、熱や光、水などにも強い、頑丈な入れ物です。



安心! 危険物適性

シンナーや油、塗料などの燃えやすいものを安全に保存し、安全に運ぶことができます。



きれい! 印刷

スチール（ブリキ）は表面の反射効果が、印刷インクをキレイに目立たせ、商品価値を高めます。



すごい! リサイクル

缶はリサイクル率がとても高く、集めた缶は100%リサイクルされて、新しい缶へ生まれかわります。

地球に優しい「缶」の話

容器包装リサイクル法とスチール

包装容器リサイクル法とは

家庭ごみの約6割が容器包装廃棄物であることから、一般のゴミを少しでも減らすために「容器をリサイクルしよう」と始まった法律です。

しかし

スチール缶は容器包装リサイクル法から除外されています。

その理由は・・・

① 9割を超えるリサイクル率

2012年度 **90.8%** (スチール缶リサイクル協会発表)
4年連続で過去最高を更新。

② リサイクル費用の負担が無い

鉄には独自のリサイクルルートがあるため、税金を使ったり、消費者に負担してもらうことはありません。

さらに

**鉄は磁石に付くので選別しやすく
何度でもリサイクルできるすばらしい素材なのです。**



金方堂の「缶」づくり

経験、技術、ノウハウ。そのすべては、お客さまのために。

弊社の業務に関心をお寄せいただきありがとうございます。金方堂では100年間におよび、用途に合わせた多種多様な包装容器を作り続けてまいりました。

私たちの経験と技術、ノウハウを活かしたオーダーメイドによるこだわりのパッケージづくりは、多くのお客さまにご評価いただいております。きっとご満足いただけると思います。どのようなことでもお気軽にご相談ください。

ワークフロー

一般的なお取り引きの流れをご紹介します。

1 ご訪問

まずはお気軽にお電話、メール、FAXでお問い合わせください。担当の営業マンがご訪問いたします。

2 打ち合わせ

お客さまの企画内容に適した製品をご提案させていただくため、お話をお伺いさせていただきます。

「ショールームへのご案内」

当社のショールームへお越しいただき、企画の参考に約5,000種の缶をご覧いただきたく存じます。

「サンプル缶のご提出」

お客様のご要望に沿って、数種類のサンプル缶（白ベタ缶）をご提出させていただきます。

3 お見積

ロットおよび製品仕様（使用材料、印刷・包装仕様等）、納品先を設定の上、お客さまのご予算に応じたお見積りをご提示させていただきます。お見積りには数日かかりますのでご了承ください。

4 デザイン

お客様から支給されたデザインでの製缶はもちろんのこと、本社企画課のデザイナーが、お客様のイメージに合わせたパッケージをデザインし、ご提案することも可能です。デザイン案はプリント出力紙、CGイメージ画、缶に貼り付けたダミーなど、お客様のご要望に合わせて提出いたします。

5 印刷入稿

ご決定仕様による注文書・請書にてご発注いただきます。デザインデータを印刷入稿します。

6 校正

ご指定デザインに対する製版～校正を行い、校正缶提出の上ご確認をさせていただきます。

7 製造（材料手配・印刷・加工）

当社の優れた品質管理のもと、一缶一缶大切に製作します。お客さまのご希望納期に合わせて印刷～製缶までを一貫して行います。

8 納品

当社のセールスドライバーが責任をもってお客さまの指定場所に缶容器をお届けいたします。

金方堂の「缶」づくり 小ロット対応の規格缶（既成缶）

小ロット対応の規格缶（既成缶）

小ロットをお考えのお客様には、既成缶である通称『規格缶』をお勧めしています。

黒ベタ、白ベタ、ケイフジといった種類の缶に、シール貼りやシルク印刷を組み合わせれば、低コストで小ロットからの対応が可能です。

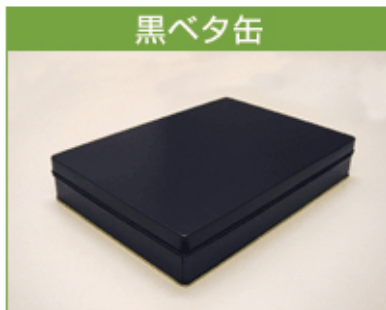
2012年10月から牧場の集乳缶をイメージした『**ミルク缶**』が既製品に加わりました。

チラシのPDFダウンロードは[コチラ](#) (Click)

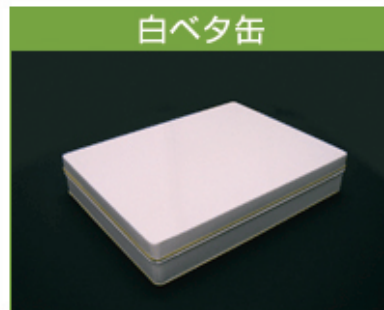
(下記は常備在庫)



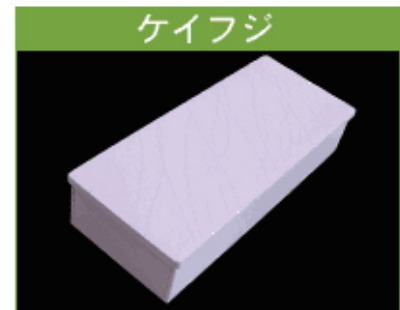
牧場の集乳缶をイメージした**ミルク缶**。小・中サイズは1ケース240缶入、大サイズは1ケース120缶入です。
(ケース単位の販売)



黒色のコーティングを施した角缶です。(サイズは角缶5種類)



ホワイトコーティングを施した角缶です。(サイズは角缶3種類)



当社**オリジナル模様**、淡い藤紫色が特徴のケイフジ缶です。(組上缶1種類のみ)

※「ケイアイポリー缶」は2011年をもって生産終了となりました。

今後は上記の黒ベタ缶・白ベタ缶・ケイフジ缶・ミルク缶をご利用ください。



こんな「缶」をつくっています

缶形状CGイメージ図

ご紹介している缶は、形状をお伝えするためのCGイメージです。

全て受注生産になり、下記の他にも豊富な金型（約700型）を保有しております。

サイズは各種取りそろえていますので、お気軽にお問い合わせください。（※一部既製缶も有ります）



一般的な紅茶缶の他、上記以外の型もご提案できます。



ビードの有無、クッション付の蓋も有ります。直径、高さなどはご相談ください。



左手前から時計周りにハート缶/フラワー缶/クローバー缶/ウェーブ缶/三角缶/変形八角缶です。この他にも様々な持ち型があります。



一般的な丸い缶。スタック蓋の有無、ビードの有無、高さ変更にも対応。筒状の縦丸缶もあり。



スタック蓋の有無、高さ変更にも対応。



防湿性の高い海苔缶も豊富なサイズをご用意。内蓋もご提案いたします。



一般的な四角い缶。スタック蓋の有無、ビードの有無、高さ変更にも対応。



当社オリジナル技術の、折り曲げて成形する組上缶（くみあげ缶）。



携帯用の小さな缶から、豊富なサイズをご用意。蝶番の有無も選べます。

※他にも缶バッジや金属トレー、灰皿、タバコケース、スライドケース、名刺ケースなど豊富な実績があります。

ビード・・・蓋の押さえの役割と、胴体の強度を増します。

スタック・・・蓋に段差を付けて、缶を重ねた時に滑りにくくなります。

ショールームについて

金方堂ショールーム

2012年11月1日、リニューアル・オープンしました。

※ショールームは一般開放しておりません。

商談の際にご利用いただけますので、まずは営業部へお問い合わせください。



東京本社3階にある「金方堂ショールーム」では、多種多様な缶パッケージを形状別に展示しています。缶容器をお考えの際には、是非ショールームへお越しいただき、実物を手にとって、企画・アイデアの参考にしてください。当社デザイナーもサポートいたします。

提案コーナー

一般缶を使ったアイデア提案や、中身を入れた商品展示で缶容器を採用する際に、お客様がイメージしやすいよう工夫してあります。

ゆったりとくつろげる商談スペースをご利用いただき、リラックスした空間でアイデア出しにご活用ください。



歴史コーナー

今では貴重となってしまった、昭和初期の手作り缶や、昔懐かしいブリキ缶などを年表とともに紹介。

ガラスケースには金方堂の昔を知る書物や、考案商品が並びます。

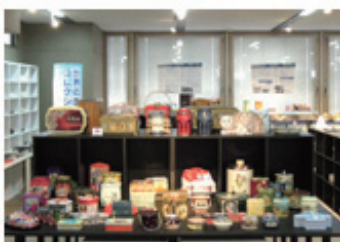
現在とは違った、缶の魅力を感じてください。

材料・工程・印刷・リサイクル

缶ができるまでの工程をご紹介します。

木型、発泡ダミーから、ブリキの種類、印刷の方法まで、製造の知識をご提供いたします。

エンボス加工やリサイクルの説明も、こちらで行っています。



海外製品コレクション

貴重な世界の容器をコレクションしております。以前、本社9階で「缶のミュージアム」として展示していた頃のものを一部残しております。

会社案内-本社地図

本社地図

〒110-8630 東京都台東区東上野 1-28-12 新御徒町KMビル (営業・企画1階/経理・総務4階)

営業・企画.03-3831-1191

経理・総務.03-3831-1199

● 東京本社地図 ご来社を心よりお待ちしております。



→Google Mapsで見る

- 都営大江戸線・つくばエクスプレス線「新御徒町駅」A1出口より 徒歩1分
- 東京メトロ銀座線「稲荷町駅」地上交差点より 徒歩5分
- 東京メトロ日比谷線「仲御徒町駅」3番出口より 徒歩8分
- JR「御徒町駅」北口より 徒歩10分

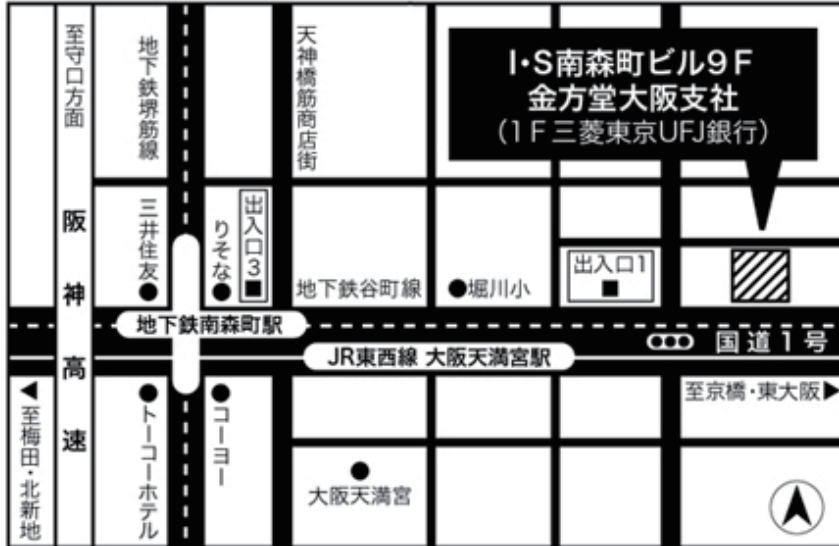
会社案内-大阪支社・九州営業所地図

大阪支社

〒530-0044 大阪府大阪市北区東天満2-6-5 | S南森町ビル9F

TEL. 06-6881-5505

●大阪支社地図



九州営業所

〒846-0012 佐賀県多久市東多久町大字別府1461-1

TEL. 0952-20-1622

●九州営業所地図



会社概要

商号	金方堂松本工業株式会社
住所	<p>東京本社：〒110-8630 東京都台東区東上野 1-28-12 新御徒町KMビル →アクセスマップ</p> <p>大阪支社：〒530-0044 大阪市北区東天満2-6-5 1・S南森町ビル9階</p> <p>九州営業所：〒846-0012 佐賀県多久市東多久町大字別府1461-1</p>
代表者名	代表取締役社長 竹内 雅夫
電話番号	<p>営業・企画(1F) 03-3831-1191 経理・総務(4F) 03-3831-1199</p>
創業	1905年（明治38年）5月
資本金	100,000,000円
事業内容	金属容器製造業
従業員	131名
工場	安行工場 滋賀工場 佐賀多久工場
関連会社	<p>(株)松本産業 (株)松本エステート (株)心電エンジニアリング 金方堂運輸(株) 金方堂印刷工業(株)</p>





会社概要-沿革

沿革

- 1905年 明治38年、初代松本猪太郎により、下谷区西町の現本社所在地に、金方堂松本ぶりき製缶所を設立。
- 1935年 東京缶力缶組合（現在の東日本一般缶工業協同組合）を結成、初代組合長に就任。
- 1939年 松本ぶりき製缶所改め、金方堂松本工業株式会社を設立。
- 1940年 松本猪太郎、関東缶力製品協同組合理事長に就任。
- 1941年 軍需工場指定を受け、乾パン缶、砲弾薬函などを製造。
- 1943年 埼玉県に高階工場（後に川越工場）設立。
松本猪太郎、日本缶力製品統制組合常務理事に就任。
- 1945年 「紙+アスファルト缶」などを新考案。
- 1947年 松本猪太郎、東京缶力製缶工業協同組合常務理事に就任。
- 1954年 松本一郎、第二代社長に就任。松本猪太郎は会長に就任。
- 1955年 埼玉県川口市に川口工場を建設（川越工場から移転）。
松本猪太郎、東部5ガロン缶工業調整組合設立、理事に就任。
- 1956年 日本工業規格（JIS）表示工場の指定を受ける。
- 1961年 いぶし缶（金属容器の燻式印刷法）特許申請。
- 1963年 金方堂協力工場協同組合を設立。
本社ビル竣工。
- 1965年 金方堂グループ系列工場として、金方堂印刷工業有限会社を設立。
松本猪太郎、紺綬褒章を受章。
- 1966年 第17回輸出包装展覧会において、商工会議所会頭賞を受賞。
- 1967年 国際アメリカン学術協会より、産業貢献の業績に対してアカデミー賞を贈られる。
蓮田工場（後の第一製缶株式会社）を設立。
- 1969年 大阪府高槻市に大阪営業所を開設。
埼玉県川口市安行に集配センターを設置。
埼玉県草加市に草加工場を設立。
- 1971年 大阪市北区に大阪営業所を移転。
- 1973年 松本猪太郎、勲四等瑞宝章を受章。
滋賀工場稼働。
組上缶、製法特許登録。
- 1975年 松本一郎、全国缶力製品工業団体連合会会長に就任。
製菓総合展にニューブラ缶ほか新製品を出品。
- 1976年 松本一郎、東部5ガロン缶工業組合理事長に就任。



会社概要-沿革

- 1981年 東京晴海包装展出展。
- 1982年 松本一郎、藍綬褒章を受章。
- 1984年 東京菓子大博覧会に協賛出展。
- 1985年 本社ビル建て替え完成。
- 1987年 金方堂運輸株式会社を設立。
- 1988年 新型シールド缶（現在のKシールド缶）を開発。
- 1990年 松本一郎、全国5ガロン缶工業組合連合会理事長に就任。
- 1991年 松本一郎、全国ブリキ製缶工業会会長に就任。
- 1992年 松本一郎、勲四等瑞宝章を受章。
- 1993年 川口市安行に第二工場を建築。
- 1995年 株式会社心電エンジニアリングを設立。
松本卓三、第三代社長に就任。松本一郎、会長に就任。
- 2001年 松本卓三、東京都鉄二厚生年金基金理事に就任。
ISO9001認証取得。
- 2005年 松本卓三、東日本一般缶工業協同組合理事に就任。
金方堂ホームページ開設。
- 2006年 松本卓三、東京都鉄二健康保険組合理事に就任。
- 2007年 松本卓三、全日本一般缶工業団体連合会会長に就任。
- 2009年 竹内雅夫、第四代社長に就任。松本直子、会長に就任。
竹内雅夫、東京都鉄二厚生年金基金理事に就任。
- 2011年 竹内雅夫、東日本一般缶工業協同組合理事に就任。
- 2013年 竹内雅夫、全日本一般缶工業団体連合会理事に就任。
- 2014年 佐賀県多久市に佐賀多久工場を建設。
九州営業所を開設。
川口市安行に第二倉庫を建設。
海外事業部を開設。

取引先

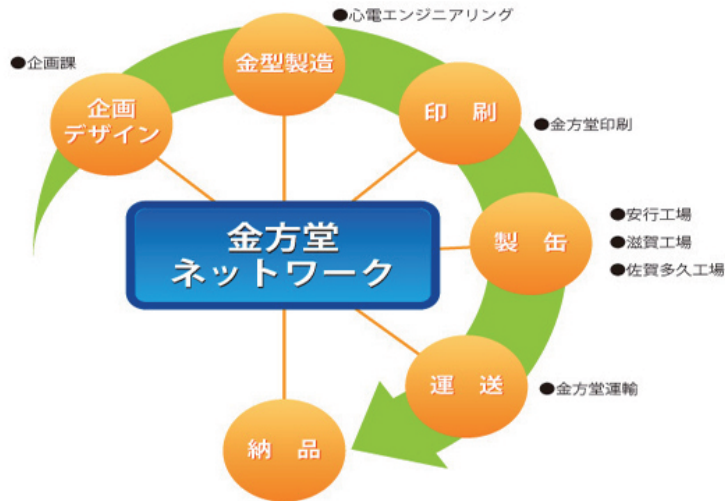
百貨店、ご進物、お菓子、薬、文具、雑貨、観光土産など老舗の得意先様から、ファンシー、アパレル、化粧品などの新進の得意先様まで、幅広くお取引引きいただいています。

生産体制

金方堂ネットワーク

金方堂では、企画・デザインから金型製造、印刷、製缶、納品まですべての工程をグループ内で行っています。一貫した生産体制を確立することにより、ロスが少なく高品質な製品をお客様のもとへお届けすることができるのです。

こだわりのオーダーメイド製缶は、こうしたネットワークにより精度・効率を高めています。



生産体制

各工場の生産体制をご紹介します。

心電エンジニアリング

缶を製造するための独自のライン開発、ラインの改造、金型の開発、保守/管理を行っています。

金方堂印刷

製造前のふりき板へ印刷を行います。また、新しい印刷技術の開発を行っています。自社内で印刷をしますので、お客様の情報が守られます。



安行工場/滋賀工場/佐賀多久工場

缶を作るには、その缶型によってラインが違ってきます。多くのラインによってさまざまな缶型を作ることができます。



1 滋賀工場 2 佐賀多久工場 3 安行工場

金方堂運輸

工場で製造した缶を、納品先まで配送します。自社の運転手がお客様のもとまで製品を丁寧にお届けします。キズのついた缶をお届けしない為には、かかせないことなのです。



よくあるお問い合わせ

今日は問い合わせでよくある質問をピックアップしてみたよ。

Q. 「すぐに見積もりをほしいんだけど」

紙の印刷と違って、ブリキは材料から計算が始まるから、見積もりには少し時間がかかるんだ。オーダーメイドなのでご了承を。



Q. 「データ入稿の場合、アプリケーションは？」

紙の印刷と同じようにAdobeイラストレーターやフォトショップでOK。イラストレーターのバージョンは8.0～CS5まで対応可能。

Q. 「CMYKの4色でデータを作ればいいの？」

データの作り方は紙媒体と同じように4色でOK。だけど金額は4色分ではないから要注意。ブリキの場合、下地に白インクを塗るし、最後に保護用の仕上げニスが必要になると、面積が広いベタ面には特色を使うから、印刷通し数が増えていくんだ。



Q. 「在庫の無地缶を売ってほしい」

金方堂は基本的に受注生産だから、常備在庫されているものはほとんど無いんだ。一部、規格缶という名称で四角い黒ベタ、白ベタの缶があるぐらい。でもサイズと個数を言ってもらえれば、無地で製缶した場合の見積もりを出せるよ。

Q. 「缶の状態で色校正できる？」

色校正はブリキへ印刷した平板の状態と、缶に組み立てた両方を見てもらうから、仕上がりを想定したチェックが可能だよ。ただし、校正までの日数も紙と違って、製缶作業の日にちが追加になるんだ。



Q. 「型代金が必要？」

金方堂にはたくさんの金型があるから、その中から選んでもらえれば、新たに型代が発生することはないよ。高さも自由に変えられるものが多い。ただ、どうしても気に入った形がない場合は、新規に型を作るところから始めるので、相当なコストが